

「第一回福島市古関裕而作曲コンクール」応募要項

■趣旨

「古関裕而のまち・ふくしま」の進展と発展のため、古関裕而の功績をレガシーとして継承し、100年の計としてのコンクールを開催する。また、将来の作曲家を目指す次世代を担う若者の育成と、世界へ羽ばたく機会を創出する。

■目的

優秀な作品を発掘し、全国の多くの吹奏楽団体で演奏されるレパートリーの開拓を目指す。

■応募規定

- 1) 2022 年度のコンクール対象は、作曲部門「吹奏楽」(ただし未発表の作品に限る)とする。
- 2) 使用楽器については、以下の範囲内とし、技術的な難易度が高いパッセージや、特殊奏法の使用は避ける。

1 Piccolo

2 Flutes

1 Oboe

1 Bassoon

1 E ♭ Clarinet

3 B ♭ Clarinets(各パート 2 名)

1 E ♭ Alto Clarinet

1 B ♭ Bass Clarinet

2 E ♭ Alto Saxophones

1 B ♭ Tenor Saxophone

1 E ♭ Baritone Saxophone

4 F Horns

3 B ♭ Trumpets

2 Trombones

1 Bass Trombone

2 Euphoniums *セカンド奏者はオプション

2 Tubas *セカンド奏者はオプション

1 String Bass*

Percussion(4名以内で演奏できること)

Timpani, Snare Drum, Bass Drum, Crash Cymbals, Suspended Cymbal, Triangle, Tambourine, Castanets, Wind-Chime, Drum-Set, Glockenspiel, Xylophone

※上記のほかに使用を希望する楽器がある場合は、古関裕而作曲コンクール業務委託受託者(株式会社東京コンサーツ)まで問い合わせること。

- 3) 演奏所要時間は 4 分～8 分程度内とする。

- 4) 提出楽譜は手書きまたはコンピュータにより作成し、黒色でコピー・印刷したものとする。表紙に作品名を明記すること。作曲者名は表記しないこと。

- 5) 記譜法は自由。ただし、口頭の説明なしに楽譜のみからの解読ならびに演奏が可能であること。
- 6) 応募楽譜は返却しない。
- 7) 剽窃と認められた作品は、譜面審査通過後であっても失格とする。
- 8) 著作権は原則として作曲者に帰属する。ただし、福島市が使用する分については、著作権使用料を支払わないこととする。

■応募資格

日本国籍を有する方、または日本在住の方。年齢制限無し。

■応募期間

2022年5月9日(月)～8月31日(水)23時59分

※郵送物は8月31日必着

■応募方法・提出先

以下①と②を共に期限内にそれぞれ提出すること。複数曲、応募の場合は、それぞれ別々に提出のこと。(ただし、郵送のスコアについては、複数曲同封でも可)

①メール添付で提出するもの

- ・応募申込書
- ・スコアの PDF データ

提出先: kosekiyuji_composition@tokyo-concerts.co.jp

②郵送で提出するもの

スコアの印刷譜(A3判もしくはB4判程度の読みやすい大きさにて製本)2部

提出先: 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 2 階

古関裕而作曲コンクール業務委託受託者(株式会社東京コンサーツ) TEL: 03-3200-9755

※表紙に題名を記載、作曲者名は記載しないこと。

※本選に選出された作品は、通知後速やかにパート譜を提出すること(データ可)。

■参加料

5,000円(一曲につき)

参加料納入期間: 2022年5月9日(月)～8月31日(水)

上記の金額をコンクール事務局宛てに納入する。(複数曲応募の場合は曲数分をまとめて納入のこと)

納入方法は、銀行振込とする。(振込手数料は本人の負担とする。)

振込先: みずほ銀行四谷支店 普通預金 No.0203707

株式会社東京コンサーツ(カブシキガイシャトウキョウコンサーツ)

※参加料はいかなる理由があっても返還しない。

■審査方法

- 1) 第一次審査は譜面審査(非公開)とし、結果を10月14日(金)に応募者へ通知し、別途書面にて郵送する。
- 2) 本選は公開演奏によって行うこととし、下記のとおり実施する。演奏順は楽器編成、舞台転換などを考慮の上、審査委員会により決定する。
2022年11月27日(日) ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂)
指揮: 飯森範親
演奏: シエナ・ウインド・オーケストラ
- 3) 本選に先立ち、11月26日(土)、同会場において、作曲者と演奏者による舞台リハーサルを行う。

■審査員

池辺晋一郎(委員長)

天野正道、伊藤康英、長生淳、渡辺俊幸 (五十音順)

■表彰

- | | |
|------|---|
| 第一位 | ・賞金総額50万円(特別協賛による賞金含む)並びに福島市長賞(トロフィー)
・副賞として福島市産のフルーツギフト(1年分)を贈呈する。 |
| 第二位 | ・賞金20万円 |
| 第三位 | ・賞金10万円 |
| エール賞 | ・賞状&盾:(福島の作曲家、古関裕而の生涯を描いた連続テレビ小説「エール」に因んだ賞。惜しくも上位入賞にはならなかったが、清新で将来性があると認められた作品に贈られる。) |

■特記事項

- 1) 第一位となった作品は、翌年の同コンクール本選演奏会で演奏する。
- 2) 第一位となった作品は、東京ハッスルコピーより出版し、福島市内の各小学校及び吹奏楽部を有する同市内の各中学校・高校へ入賞楽譜のデータを配布する。出版の際には出版会社と著作権譲渡契約を結ぶ。
- 3) 本選会での演奏に関するテレビ、配信等の放送、録音・録画、撮影およびそれらを利用した物品の販売・頒布等すべての権利は主催者に帰属するものとする。この権利の行使にあたっては、作曲者および演奏者は異議を述べ、また金銭的要求をすることは出来ない。
- 4) 一度提出した作品の内容の変更は認めない。
- 5) 本選に選ばれた作曲家のリハーサル・本番立会のための旅費(国内交通費、宿泊費)は、事務局が一部負担する。(規定の上限あり)
- 6) 2022年度のコンクール対象の作曲部門「吹奏楽」は3年間の継続実施とする。なお、第一位入賞者は次年度への応募は認めない。

- 主催 福島市、福島市古関裕而作曲コンクール実行委員会
- 特別協賛 福島民報社、福島民友新聞社
- 共催 公益財団法人福島市振興公社
- 後援 NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、ラジオ福島、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ふくしま FM、福島コミュニティ放送 FM ポコ、福島県
- 総括 三浦尚之(福島市音楽文化総合アドバイザー)
- 制作協力 株式会社東京コンサーツ
- 協力 株式会社東京ハッスルコピー

古関裕而作曲コンクール事務局 福島市文化振興課

〒960-8601 福島県福島市五老内町 3 番 1 号 TEL:024-525-3785(直通)

<https://www.city.fukushima.fukushima.jp/>

問い合わせ先

古関裕而作曲コンクール業務委託受託者 株式会社東京コンサーツ

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18 アバコビル 2 階

TEL: 03-3200-9755